

番組審議委員会 議事録 (2022年8月)

開催月 2022年8月

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、書面審議にて実施

番組審議委員

委員総数 7名

出席委員6名

尾上恵子、加藤昭宏、杉本尚美、関戸徹、服部宙史、平林哲也 (敬称略)

① 「イチャリバ チャンプルータイム いちのみや」

感想

- ・聴きやすい声でよかった。
- ・繰り返す言葉が少し多すぎるかなと思った。
- ・生放送の臨場感を感じ話が軽快・スピード感が良いと思います。
- ・放送時間からリスナーの対象者、聴く場所が一致していると思う。
- ・島袋李奈の軽快なトークは聴き易い。
- ・MCは元気で良いが、選曲まで同様でなくてよいのでは。
- ・初回の放送ということで、番組の紹介もとても分かりやすいと思いました。2回目以降はどのように放送を始められているか分かりませんが、2回目以降も番組趣旨などお伝えいただくと(2回目以降に初めて聴くリスナーの方にとっては)よいと思いました。

放送日が「測量の日」ということで、ちょっとした豆知識を聞けるのは興味深いと思いました。パーソナリティの方の沖縄の話し方がとても心地良く、また、分かりやすく聴くことができました。もっと沖縄話を聴きたいと思いました。

- ・初回放送であることもあって、島袋さん、少し鼻息が荒い感がありました。

ご意見

- ・測量に因む歌の紹介だったが、一宮市とこの番組を繋ぐキーワード等があるとよいかと思いました。
- ・リスナーのターゲット層は絞って考えた方がより多くのリスナーが得られるのではと思いました。
- ・番組構成ひとつひとつメリハリがありますので内容の深耕があるともっと良い。
- ・提供者の業種を上手く取り込んで長く続ける番組にしていけると良いかと思います。
- ・番組のコンセプトにある“沖縄と一宮を繋ぐ”ということが明瞭になっていない。
- ・イチャリバ(出会えば)+チャンプルー(混ぜる)→“一緒に楽しむ”をもっと色濃く出して欲しい。
- ・静かな曲もありでは。
- ・審議が必要な意見は特にございません。折角なので、もっと沖縄に関する事などをお話していただけると楽しいかと思いました。また、1時間ということで、長い放送の中でリスナーが飽きずに楽しめる内容を企画されていかれることを期待しています。
- ・ラジオ番組なので、リスナーは参加してなくても“参加している”ように感じられると聴き入るようになるのですが、少しDJの押しが強く、聴いていて引いてしまいました。初回で自分を売り出さないといけなかったと思いますので、次回からリスナーとの一体感醸成に気を配ってもらえるといいと思います。

② 「G-STAGE」

感想

- ・楽し気なトークで、流して聞く感じで聴くことができました。
- ・アイドルの日常会話がそのまま反映されている番組でファンリスナーには興味深く聴けると思っています。
- ・ナビゲーター伊倉かおりとGAKUMOのタレントとの他愛ない会話に終始し、聴く者に伝わるものがほとんどない。
- ・共演者の楽屋トークを聞いている感じであった。対象になる年代にとってはこれでいいのかもしれない。

- ・リスナー層に限られる。

- ・明るくはつらつとした様子で話されているのが、とても印象的でした。一方で、どのような方をターゲットにされているのかが分かりにくい印象を受けました。ファンの方などがリスナーと思いますが、内輪話では、残念ながら少しついていけない印象がありました。出演者の方がリスナーに向けて色々と地元情報やその他さまざまな情報をもっとあると良いと思いました。逆にファンの方にとってはとても聴きごたえのある番組だと思います。

- ・若い方向けの番組で、野外スタンドから聞く感じでした。内容はよく分からないのですが、明るくテンポよく、元気があったので、それなりに聴けました。

ご意見

- ・リスナーの層を考えると、放送時間がもう少し遅い方がよりよいのかなと思います。

- ・一宮とのつながりが少しでもトークの中で出てくるとより親近感が湧くと思います。

- ・若い人達のトレンドが一宮の良さに繋がる仕組みができると良いです。

- ・リピーターになるリスナーへの発信力が鍵だと思います。

- ・番組コンセプト“地域創生”に迫るものかどうか疑問である。

- ・井戸端会議とGAKUMOタレントの活動告知の番組と化しているのではないかな。

- ・万人受けしない。

- ・審議が必要な意見は特にございません。最後に活動などを紹介されていましたが、最後まで聴かないと分からないため、初めて聴くリスナーに向けて活動などを紹介するコーナーなどもあると聴き易く、親しみも持てると思います。多くの方が楽しめる番組になることを期待しています。

- ・ナビゲーターの方はうまく切り盛りしていたと思います。これからかもしれませんが、FMいちのみやの番組なので、ローカル色(一宮に限らずご当地の話題など)をもっと混ぜていくと幅が広がるのではないかと思います。

- ・流れが速い(元気がある)のですが、どこかでペースを落とすなど緩急をつけると聴いている方もほっとできると思いました。